

再資源化施設(一般廃棄物中間処理施設)整備事業について

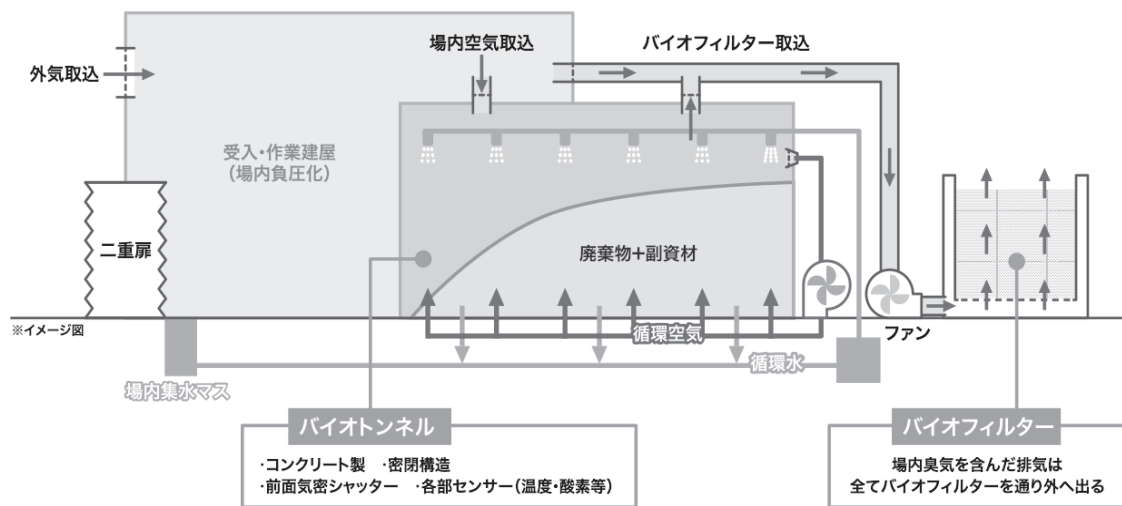
小松島市では、現ごみ処理施設が老朽化している現状を踏まえ、新施設の整備に向けて、ごみ処理施設整備基本計画の策定に取り組んでいます。

今回は、燃やせるごみの処理方式についてご紹介します。

処理方式 好気性発酵乾燥方式(トンネルコンポスト方式)

バイオトンネルと呼ばれる発酵槽とバイオフィルターと呼ばれる脱臭装置で構成されるごみ処理施設で、コンクリート製の発酵槽で温度、酸素濃度などを自動制御し、発酵の際に出る熱を利用して、ごみを乾燥させます。「燃やす」ことがないため、煙の発生もなく、二酸化炭素の発生も抑制できるほか、最終処分が必要となる焼却灰も発生しません。

各家庭から排出された燃やせるごみは、新施設で固形燃料に成形化を行うなど、これまでは単に燃やして埋めるだけだったものを、燃料として再利用する方式となっています。



(出典:株式会社エコマスターホームページ)

今後も新たな施設整備に関する検討状況について、市民の皆さまにお知らせしてまいります。

使用済み家庭用ハブラシの回収にご協力ください!

使用済みハブラシの回収・再資源化を進め、プラスチックごみの減量化や循環型社会の実現を目指すため、「ハブラシ回収ボックス」を設置しています。集められた使用済みハブラシは、植木鉢等の新しいプラスチック製品に生まれ変わり、小松島市の美化や環境教育に役立てられます。皆さまのご協力をお願いします。

設置場所

- 市民環境課(市役所1階②番窓口)
- 市立図書館 ● 中央会館
- 市立体育館

回収できるハブラシ

- ご家庭で使われているハブラシ
- 掃除に使用したハブラシも受け入れ可能
(よく洗い、乾かしてからお持ちください。)



回収日時

上記施設の開庁・開館日は終日回収しています。



回収できないもの

- 使い捨てハブラシ(ホテルなどで配布されているハブラシ等)
- 電動ハブラシの本体、付替ブラシ
- 天然毛のハブラシ(豚毛・軟毛等)
- デンタルフロス、歯間ブラシ ● ハミガキチューブ

※皆さまのご協力により、令和3年8月の設置から約14,300本のハブラシを回収することができました。(令和6年10月現在)
引き続き回収へのご協力をよろしくお願いします。



市ホームページ

問 市民環境課 施設整備室【再資源化施設について】/ 環境・公害担当【ハブラシ回収について】

☎32・2147/FAX33・2234 ✉ kankyouseisaku@city.komatsushima.i-tokushima.jp